

充実した社員教育でスキルアップ！

# そして自分の成長へ

今回は、平成15年3月に秋田職業能力開発短期大学校にも熱心に取り組み、当社が主催する在職者を対象としたものづくりの技能・技術をスキルアップする能力開発セミナー（以下「セミナー」という）を積極的に受講していただいております。

齊藤さんが勤務する青山精工は1969年に創業し、機械精密部品加工、セラミックスなどの硬脆性材の精密加工、省力機的设计製作を主な



株式会社青山精工

## 齋藤 博幸さん

秋田職能短大 平成15年3月卒

セミナー受講後は社員の仕事に向き合う姿勢や意識が変わり、技術的にもセミナーを受講するとしな

では社員の成長度合いが全然違つと感じています。次に、短大の卒業生の齋藤博幸さんにセミナーを受



の思い出について聞きました。「やはり短大2年次の総合制作実習（いわゆる卒業研究）が、一番思い出に残っています。作業の中で3DCADによるモデリングがあったのですが、なかなか思うよう

にできず、仲間と試行錯誤してできた時の達成感は今でも忘れられません。」

最後に齋藤さんから在校生へのメッセージをいただきました。「現在、コロナ禍で大変だと思いますが、今短大で学んでいることは必ず自分の力になります。ここでくじけずに一つでも多くのことを学び、自分の身になるよう勉強に励んでください。将来の自分の為に頑張ってください。」

「話を聞いていて機械加工が心から好きなのが伝わってきた。」と言葉をかけられていた齋藤さん。今後その好きな仕事と共に成長を続けていく彼から目が離せません。 ※3DCAD：3次元のコンピュータ設計支援（3-Dimensional Computer Aided Design） CAM：コンピュータ支援製造

が終わる頃には3DCADでモデリングができるようになり、CAMでは速さだけでなく、最適な加工パスがわかるようになります。セミナー また、齋藤さんに学生時代